

自然
に生きる

Live Naturally



HANNAN JIN

阪南に生きる
4人の移住者
インタビュー



海と山に囲まれ
あたたかい光に
包まる

山のにおい
水のあと、鳥のさえずり
朝日に染まる街と目を覚まし
夕日に染まる海に魅せられる
都会にはない当たり前が
この街には当たり前にある
自然と笑顔になる。
自然と何かに挑戦したくなる。
自然に生きる自分に出会う街

テレワークが進んだ今、
働く場所を選ばなくなりました。
海と山に囲まれた
自然豊かなこの街で
充実した暮らしを送る
4人にお話を伺いました。

落ち着いて
仕事ができる。

東京都
新宿区

△ 営業
Mさん

移住促進のためのイベントを手がける会社に勤務した後、フリーランスと企業をマッチングする会社に転職。コロナ禍を受けて2020年に阪南市にUターン。現在はリモートで仕事を行なう。渋谷にある会社には1ヵ月のうち数日だけ出社する自由な働き方を実践している。



空港が近いからできる働き方

大学を卒業するまでは阪南市に住んでいました。新卒で就職した会社で名古屋に配属に。その後、オーストラリアに留学し、帰国してからは地方創生を応援する企業に就職。それから西日本の各地を回る日々が続きました。地方に住みながらでも自由に仕事ができるフリーランスという働き方が日本各地で促進されれば、地方はもっと元気になる。そう思いフリーランスと企業をマッチングする今の会社に移って3年目です。本社は渋谷にありますが、東京に移住したらすぐにコロナ禍が始まりました。人脈を作ることすらできない外出自粓の日々。高い家賃を払う意味がないかも、と2020年の秋に生まれ故郷にUターンしました。私は営業職で、あまり営業がフルリモートをしている事例はないんですが、ラッキーなことに会社から承認を得ることができました。渋谷の本社には月のうち数日は出社しますが、家から関西国際空港まで近いのでこんな働き方が成立しているんだと思います。



海がそばにある暮らし

会社はフレックスタイム制です。早いときは8時半から仕事を始めます。北は北海道から南は沖縄までいるクライアントとの会議は全てzoomを使用します。阪南市はベッドタウンとして発展した街なので、コワーキングスペースやカフェがまだ少ないのが現状です。だから仕事は専ら自宅で。でも家は海を見下ろす高台にあるので、窓を開けただけで爽快な気分になれますよ。Uターンして一番大きな変化？心が落ち着くことでしょうか。海を見ると安心するし、それだけで前向きな気持ちになります。仕事で日本の各地や海外にも住んだけど、家の前から見える景色が一番好き。帰省するたびに連絡を取っていた友達と一緒に飲みに行ったり、親と外出する機会も増えました。休日は本を持って近くの海に行き、海辺でのんびり読書して過ごしたり、いつかは地方が活性化するようなビジネスで起業したくて、その準備の時間に充てていますよ。



オススメポイント 舞三丁目付近

「ここに来るまでに大きな坂があったでしょう?そこから見る海の景色が一番好きなんですよ」と、お気に入りのビューポイントを教えてくれた。阪南市は大阪平野のしづの部分に位置し、迫ってくる緩やかな山と海に挟まれた街。山手にある住宅街や高台からよく海が見えます。

CHECK!



人ともっと
繋がれる。

大阪市／阪南市

グラフィックデザイナー

Mさん

高校卒業のタイミングで阪南市に家族で移住。結婚をきっかけに大阪市内に住むようになるが、子どもが小さい頃に子育て環境が良い阪南市にUターン。グラフィックデザイナーとして父親とともにデザイン会社を営む。移住して「子どもが風邪をひかなくなったのが驚きです」。



都会から阪南市へ

18歳ぐらいで家族で阪南市に移住してきました。それまでは大阪市内まで自転車で行ける便利な場所に住んでいたので、最初は抵抗を感じましたが住めば都。結婚をきっかけに大阪市内に引っ越しましたが、生活スタイルを見直し阪南市にUターン。帰ってきてまず「こんなに空って広いの?」と驚きました。都会のビルやマンションから見る空は圧迫感がありますよね。うちは海を見下ろす住宅街の高台があるので、リビングから広い海と空が見えるんですよ。気がついたら空を見上げたり、海に沈んでいく夕日を見送ったり、とにかく空と海が暮らしの中に溶け込む毎日を過ごすようになりました。仕事に疲れたらふらっと家から出て砂浜に行ったり、息子と海沿いをサイクリングして過ごしています。目的もなく風の向くまま、気の向くまま。阪南市はそんな自然体な私にぴったりです。

女性が活躍できる場を作りたい

デザイナーという職業柄、いろんな

な事業者さんと知り合うきっかけが欲しいと思い、Uターンしてすぐ国際交流活動のサークルに入りました。阪南市は市民活動がとても盛んで、市民団体や子どもも参加したくなるようなイベントもたくさんあるんですよ。でもそれぞれPRが苦手。そこをデザインの力で補おうと、出会った仲間と一緒に2017年にNPO法人を設立しました。デザインやユニークな企画で人と人を繋ぎ、街のハブになることをめざしています。これまで市内にある牡蠣小屋のロゴのディレクションなどを手がけたりしてきました。他にも個人的な活動として、優れた特技や職能を持つ女性を発掘して、女性が生き生きできる場づくりをしたくて「スナック大人女」をはじめました。大人の女と書いて、おとめと読みます。なぜスナックか?スナックって、年齢とか肩書きにとらわれない社交場じゃないですか。「スナック大人女」もそんな場所をめざしているんです。今は拠点を探していく途中。木造でとても趣がある古い紡績工場跡をリノベしてみんなが集まる空間にできたらいいなと思っています。

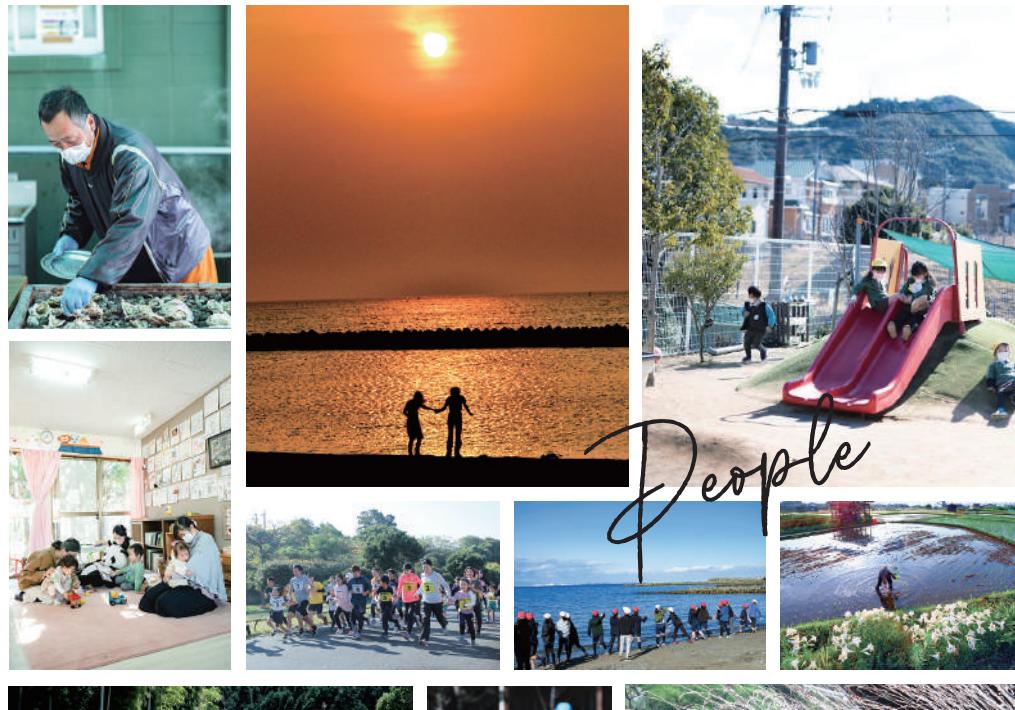


オススメポイント 鳥取海岸沿

阪南市の海岸線は大阪府内で唯一天然の砂浜が残っています。Mさんのお気に入りは自宅から徒歩圏内にある砂浜。飛行機の離発着もよく見える。「プライベートビーチの感覚でよく来ます」。天然の海岸をもっときれいにしたい、と仲間と共に定期的なビーチクリーンも計画中だそう。

CHECK!





家族と過ごす
時間が増えた。



尼崎市 / 阪南市
セールス
Sさん

外資系のIT企業に勤務。大阪市、尼崎市など都心部に暮らしていたものの、子どもの誕生をきっかけに阪南市にUターン。フレックスタイム制でリモートワークを促進する会社なので、家の隣の空き地に家庭菜園を設け、週末は牡蠣の養殖ボランティアに勤しむ日々を過ごす。

海を見下ろす場で家庭菜園を

「自然の中で子育てしたい」と思い、妻の出産を機に生まれ故郷の阪南市に戻って来ました。都会に住んでいた頃は仕事中心の毎日で、家は寝るだけの場所。Uターン後は家族と過ごす時間や自分の趣味の時間が増えました。家のすぐ隣に空き地があったので、そこを家庭菜園にして、息子が食べたい野菜を植えています。昨日は大根を間引いて葉っぱを漬物にして、食べきれなくて冷凍しましたよ。大根もらってくられません?いっぱいあるんです。コロナ禍で学校が休みになってしまって、うちの子は畑を走り回って元気いっぱい。大阪府内なのにこんな田舎暮らしができる。それが阪南市の良いところかなと思います。

海洋教育が行われる街

阪南市では子どもたちに対する海洋教育が盛んです。息子が通う小学校では、海の環境保全活動を手がけるNPO法人がお前授業を行ってくれています。これまでに海苔の養



殖体験や、わかめの種付けと収穫、海藻でおしぶを作ったり、ちりめんじゃこの中に含まれるチリモンを探して海の多様性を学ぶ授業を行なっていました。おかげで息子は魚を残さず、ていねいに食べるようになりましたね。実は私も、息子がお世話になっています。NPO法人が主催する田植え・稻刈りイベントに参加したのをきっかけに、運営のお手伝いをするようになりました。阪南市の海岸は大阪府内で唯一天然の砂浜が残っています。

こうした環境をいかして海苔や牡蠣の養殖も行っているんです。寒い季節、土日はもっぱら牡蠣小屋でボランティアをしています。牡蠣の種付けから、漁船に乗って育った牡蠣を



オススメポイント 西鳥取漁港

養殖した牡蠣をその場で食べられる牡蠣の販売所「波有手のカキ小屋」。毎年シーズンになると土日限定でオープンします。大阪湾で育った肉厚プリップリの牡蠣は地元でも大人気。鳥取ノ荘駅から徒歩約5~6分。営業は天候等に左右されるため事前の確認を。

CHECK!





のびのびと
子育てできる。

子どもを安心して育てたい

生まれ育ったのは阪南市ですが、社会人になった頃一家で別の市に引っ越しました。その後手に職をつけたいと思い、作ることが好きだったので飲食の道に進みました。独立してからは大阪市内でカフェ・レストランを経営していました。おかげさまで、お客様もたくさん。お店はとても繁盛していたんですが、子どもを授かると暮らし方の観点が変わりますよね。大阪市内は都会ですから、人混み、車の交通や踏切など、小さい子を抱えて暮らす上でいつも気を張っていないといけません。もっと自然が豊かなところで、のびのびと子育てしたいなと思うようになりました。そんな時、生まれ育った阪南市は治安がいい。山も海もあって子育てには抜群の環境だと家族に勧



められ、主人も同じ街の出身ということもあり、3人目を授かったタイミングで戻ってくることを決めました。現在は自宅の敷地内にキッチンの設備を設け、週に5日サンドイッチの製造・卸売販売を行っています。

緑に囲まれた毎日

阪南市は海辺や山の斜面を利用した公園がたくさんあります。わざわざ遠くにお出かけなくても、公園に行くだけでちょっとしたアウトドア気分が味わえるのが良いところです。上の子と真ん中は男の子。大きな声を出したり、思いっきり走っても周りに気を遣わないような広い場



オススメポイント わんぱく王国

大きなローラー滑り台がある「わんぱく王国」。恐竜の頭の中を通る時に「ガオー」と音が出てスリル満点。緑に囲まれてゆったりした公園内には水遊びができる広場もあります。春には公園近くの桜並木や山桜がとてもきれいで、お花見やピクニックに最適。

CHECK!



はんなん エリア MAP

阪南市のおすすめエリア紹介します。

箱作エリア

海岸沿いにある里海公園でも徒歩圏内の丘の上にあるエリア。海が大きく見える反対を向くと山が見える贅沢な一帯です。

阪南スカイタウンエリア

山手にできたニュータウン。山側に住みながらも海を感じることができます。閑空建設時に埋め立てたための土はこのエリアの土を使用しています。



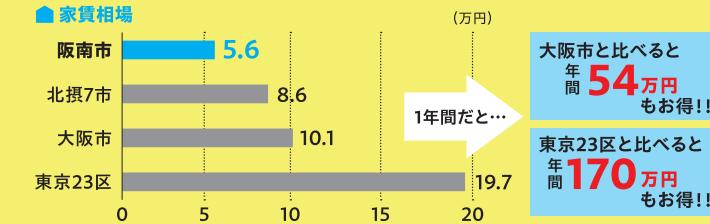
大阪市内も！日本各地も！海外までも！抜群のアクセス！

※国際線は2022年3月時点での休止している航路もあります

電車	大阪市内(なんば駅)	南海本線	37分
	和歌山市駅	南海本線	20分
航空機	東京(羽田空港)	電車	約60分
	国内線:15都市 国際線:15カ国以上	空港線・南海本線	17分
	関西国際空港	車	空港連絡橋 約20分
車	和歌山市内	阪神高速	約20分
	大阪市内	阪神高速	約50分
	神戸市内	阪神高速	約80分



圧倒的リーズナブル！抜群の住環境



生活環境充実の阪南市！

※所要時間は全て阪南市役所からのもの

買い物に行きたい！

イオンモールりんくう泉南

車で約10分

阪南市民病院

病院は？

わんぱく王国

せんなん里海公園
ハイキングコース

子どもと公園で遊びたい

自然に触れたい



待機児童ゼロ！

安心して子育てできる街

2021年4月時点における

待機児童

0人

阪南市は2018年以降、待機児童0をキープ地域で子どもを守り育てる、子育てに優しい街。

※厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ」より

テレワーク環境が充実

市役所内にテレワークステーションを開設！



リモートワーク用の個別ブースや、サテライトオフィスとして事業者が入居できる企業ブースを設置。

幼少期から

「海をテーマにした地域活動」

市内の小学校では、ワカメの収穫や海苔しき体験、アマモ場の再生活動など、豊かで美しい海を活かした「海洋教育」を実施。



各分野の詳細について

移住定住はこちら



子育てはこちら



テレワークはこちら



観光はこちら



阪南市 未来創生部 政策共創室

〒599-0292 大阪府阪南市尾崎町 35 番地の 1 電話 : 072-471-5678 (代表番号)



阪南市移住定住者向け特設サイト

<https://hannan-city.jp>



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS | 「誰も一人ぼっちにしない、
誰も排除しないまち」
SDGs × 阪南市

阪南市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

